

未来の
日本を創る

農業
担い人

THE FUTURE of
JAPAN CREATE

農



PROFILE

かいぬま あつき 25歳

貝沼 厚希 さん
KAINUMA ATSUKI

ちひろ 25歳

千尋 さん
CHIHIRO

愛西市 山路町

関東では白い部分を用いる長ネギが、関西では青い部分を薬味などに用いる葉ネギが好まれています。中間にあたるこの地域では両方を楽しむ「越津ネギ」が長年親しまれており、愛知の伝統野菜にも登録されています。



研修期間中は、日中に農業の技術を学びながら、夕方からはアルバイトをこなすという生活をしていたと話します。千尋さんとは学生時代からのお付き合いで、就農を目指すにあたり結婚。研修についても夫婦で修了しました。

就農後は、自分たちで動く時間やスケジュールを調整できる自由さを感じながら、ネギの栽培を行っています。ネギの栽培は初期コストが比較的低く、収穫期間が長いので、自分たちのペースで作業ができます。また、年間を通して需要があり、通年出荷している佐織園芸組合は、市場からも高い信頼を得ています。今後は規模の拡大を目指す厚希さん。天候に左右されず安定した品質と収穫量を維持しながら、効率的に栽培をする技術を身に付けていきたいと話します。

最後に「若い世代にも農業に関心を持ってもらえるように、佐織のネギをもっと盛り上げて大きくしていきたいです」と意気込みを話しました。

今年6月に就農した貝沼厚希さん(25)と千尋さん(25)ご夫婦は、現在30アールの圃場でネギを栽培しています。厚希さんは前から農業に関心を持っており、地元農業高校を卒業後、農業大学校に進学。その後、JAあいち海部の職員として働いていました。

貝沼さんが本格的に農業に挑戦するきっかけとなったのは、2年前に同JAの佐織園芸組合が行う「新規就農応援事業」の研修プログラムに参加したことでした。このプログラムでは、生産者のもとでの実習をはじめ、農地や機材の取得に必要な補助金の申請や、生活を安定させるための農業経営に関する講義が行われま

地元のネギを 盛り上げていきたい

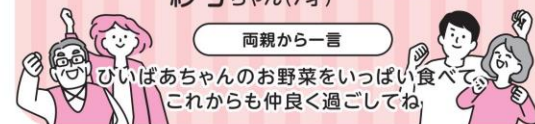
わが家の アイドル



甚目寺管内
伊藤さん宅

伊藤 壮相 くん(10才) 父 甲相さん
伊藤 紗弓 ちゃん(7才) 母 孝江さん

両親から一言



ひいばあちゃんのお野菜をいっぱい食べて、これからも仲良く過ごしてね。

目次

- 02-03 生産者紹介/わが家のアイドル
- 04-05 特集 [貯めたポイントを有効活用しよう JAポイントの使い方を解説]
- 06-07 News&Topics
- 08-09 チャレンジ家庭菜園/家庭菜園Q&A
- 10 おしえて! JAあいち海部の部署のコト あじき先生の地産地消レシピ教室
- 11 チャレンジクイズ/家族の一員 お便り紹介
- 12-13 海南病院だより
- 14-15 おしらせ
- 16 自己改革の取り組み/営農ミニ情報